

関係者の皆様

2013年5月吉日

高等教育シンポジウム  
「大学での学びを問い直す - 主体的な学びを培う大学教育とは - 」  
実施のご案内

朝日新聞社 教育総合センター

謹啓 時下、貴学におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

朝日新聞社は、昨年教育総合センターを発足しました。紙面での報道だけでなく、  
新聞を活用した様々なサービスをご提供し、教育に寄与することができればと考えて  
おります。

さてこの度、高等教育に焦点をあてたシンポジウムを開催させていただく運びとな  
りました。この20年あまり、大学を取り巻く環境の変化もあいまって、全国の大学で  
は教育改善の様々な取り組みがなされています。大学での学びを検証し、次世代の大  
学教育の在り方を議論してまいります。

つきましては、シンポジウムに関するチラシを送付させていただきます。関係部署  
の方々含め、是非ご参加いただきますようお願い申し上げます。

また、高等教育機関向けに行っております事業も併せてご案内させていただきます。  
日本語の運用力を測定する「語彙・読解力検定」と、社会への理解深め語彙を増やす  
のにご活用いただける「朝日新聞時事ワークシート」です。  
併せてご高覧いただければと存じます。

「語彙・読解力検定」は、11年度からベネッセコーポレーションとの共同でスター  
トした新しい検定です。語彙の背景にある教養を身につけ、日本語によるコミュニケ  
ーション能力を高めることは、高等教育におけるすべての学びの土台となるだけでな  
く、社会での活躍を視野に入れた学生のキャリア支援、さらには人生をより良く生き  
る自律型学習の礎となることと存じます。

謹白

お問合せ先 朝日新聞社 教育総合センター  
高等教育シンポジウム「大学での学びを問い直す」事務局 (根岸、土井)  
〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2  
TEL 03-5540-7881 (直通) FAX 03-5540-7678  
Mail: asahi-sympo@asahi.com

# 大学での学びを問い直す

— 主体的な学びを培う大学教育とは —

## 基調講演



金子 元久 氏

筑波大学(大学研究センター)教授、  
日本高等教育学会会長

## プレゼンテーション



納谷 廣美 氏

明治大学学事顧問(前学長)、  
大学基準協会会長



中村 慎一 氏

国立大学法人金沢大学理事/  
副学長(教育担当)



常盤 豊 氏

文部科学省大臣官房審議官  
(高等教育担当)



浦野 光人 氏

株式会社ニチレイ代表取締役会長

2013年6月28日(金) 13:00~17:30

有楽町朝日ホール 大ホール

主催 朝日新聞社 後援 文部科学省

600名  
無料  
ご招待

## お申込先

ホームページ <http://mana-asa.asahi.com/sympo/>

又は

ファクス 03-5540-7556

裏面申込記入欄に必要事項をご記入の上、  
左記番号までファクスにてお申込みください。

申込締切：6月14日(金)必着

※応募者多数の場合は抽選の上、聴講券の発送をもって発表にかえさせていただきます。

2012年は、大学の数、大学での教育の内容や質、そして大学そのものの存在意義といった、根源的な問いを市民に投げかけた年でした。進学率が50%を超えた今、全国の大学は教育改善や改革に取り組んでいます。08年の「学士力」を提唱した中央教育審議会の答申以降、その動きは進んでいます。過去20年ほどの大学教育改革、改善の取り組みの結果、大学は今どのような状況になっているのか。大学はどのように変革を迎えてきたのか。

新しい大学教育の質の転換を促す答申が出された今、特に答申中の5年間に焦点をあて、大学の様々な取り組みを検証するシンポジウムを開催します。知識基盤社会、そしてめまぐるしくグローバル化が進む社会に人材を輩出する組織としての大学のあり方、21世紀の高等教育について、検討と議論を行います。

## 13:00～13:05 開会挨拶

長谷川 智 朝日新聞社 教育総合センター長

## 13:05～14:05 基調講演

### 大学での学びを問い直す —改革の現段階とその次—

金子 元久 氏 筑波大学(大学研究センター)教授、日本高等教育学会長

(かねこ・もとひさ) 1972年東京大学教育学部卒業、1974年同大学院修士課程修了。教育学修士、シカゴ大学Ph.D.(1985年)。東京大学大学院教育学研究科長、教育学部長等を歴任。専門は高等教育論、比較教育学、教育経済学。主著は『大学教育の再構築』玉川大学出版会2013年、『大学の教育力』筑摩書房2007年、P. Altbach & T. Umakoshi eds. *Past and Future of Asian Higher Education*、Johns Hopkins University Press、2004(共著)、など。日本学術会議会員、中央教育審議会臨時委員、東京大学名誉教授。

## 14:05～16:05 プレゼンテーション

### 14:05～14:35 これからの学び —前へ、そして世界へ(明治大学の挑戦)—

納谷 廣美 氏 明治大学学事顧問(前学長)、大学基準協会会長

(なやひろみ) 1962年明治大学法学部卒業、1966年東京大学大学院法学政治学研究科修了。1968年より弁護士。明治大学法学部専任助手(専門分野は民事訴訟法)、講師、助教授、教授(2012年3月迄)を経て、2012年5月より名誉教授。明治大学教務部長、法学部長、学長(2004年4月～2012年3月)等を歴任し、2012年4月より学事顧問。現在、大学基準協会会長(2008年7月～)、日本私立大学連盟副会長(2009年3月～)等も務める。

### 14:35～15:05 金沢大学の学域学類制は学びをどう変えたか

中村 慎一 氏 国立大学法人金沢大学理事/副学長(教育担当)

(なかむらしんいち) 東京大学大学院人文科学研究科考古学専攻博士課程修了。1991年奈良国立文化財研究所平城宮跡発掘調査部研究員。1993年金沢大学文学部講師、助教授を経て、2008年、人間社会研究域歴史言語文化学系教授。2011年、人間社会研究域附属国際文化資源学術センター長。2012年より現職。

### 15:05～15:35 大学と社会 —専門性と汎用性—

常盤 豊 氏 文部科学省大臣官房審議官(高等教育担当)

(ときわゆたか) 1982年、文部省(現文部科学省)入省。2000年文部科学省高等教育局企画官。2001年広島県教育委員会教育長。文部科学省初等中等教育局教育課程課長、初等中等教育企画課長、大臣官房人事課長、科学技術・学術総括官を経て、2011年9月より現職。

### 15:35～16:05 On Campus と On Community —財界が求める力とは—

浦野 光人 氏 株式会社ニチレイ代表取締役会長

(うらのみつと) 1971年横浜市立大学文理学部経済地理学科卒業、日本冷蔵株式会社(現株式会社ニチレイ)入社。1990年物流事業部物流企画課長、1995年低温物流企画部長兼企画課長。1997年経営企画部長、1999年取締役経営企画部長。2001年代表取締役社長に就任。2007年から現職。人事院交流審査会委員(2007年～)、財団法人産業教育振興中央会(現公益財団法人産業教育振興中央会)理事長(2007年～)、文部科学省中央教育審議会委員(2009年～)、大学設置・学校法人審議会委員(2008年～)など、社外団体の役職を多く務める。

## 16:05～16:20 休憩

## 16:20～17:20(予定) パネルディスカッション

金子 元久 氏、納谷 廣美 氏、中村 慎一 氏、常盤 豊 氏、浦野 光人 氏

コーディネーター 各務 滋 朝日新聞論説委員(教育担当)

(かみしげる) 1967年生まれ。1990年に朝日新聞社に入社し、社会部や雑誌「AERA」で教育や事件を取材。2012年1月から論説委員。

## 参加申込記入欄

必要事項をご記入の上、03-5540-7556までFAX送信下さい。(申込締切/6月14日(金)必着)

参加費無料

定員600名

※応募者多数の場合は、抽選の上、聴講券の発送をもって発表にかえさせていただきます。

※お送りいただいた個人情報は、シンポジウム聴講券の発送や当日の受付に利用させていただきます。又、教育関連シンポジウム等の朝日新聞社からの各種ご案内に利用する可能性があります。

住所 〒	
電話番号	e-mail
氏名(ふりがな)	所属(学校名)
	役職

お問い合わせ 朝日新聞社 教育総合センター メール: asahi-sympo@asahi.com